



新宮の淡島神社

老人医療費 医療福祉費 受給者証を更新します

現在使用されている老人医療費受給者証と医療福祉費受給者証は、有効期限が六月三十日となっております。左記の日程により更新の手

更新手続きの日程

地区別	日	時	場 所
行 方	6月26日(木)	午前9時～11時	公民館行方分館
小 高	〃	午後1時～3時	小高中央公民館
太 田	6月27日(金)	午前9時～11時	太田小学校体育館
大 和	〃	午後1時～3時	公民館大和分館
麻 生	6月28日(土)	午前9時～11時	麻生町公民館

続を行いますので指定の日に必ず手続きをされるようお願いいたします。

なお、更新手続きの際には健康保険証、老人医療費または医療福祉費受給者証、通知書、印かんを持参してください。

休日診療担当医等 電話番号のご案内

休日夜間当番医や救急病院の受付、あるいは年金などについて、どこへ問い合わせたらよいかわからないとお困りになったことはありませんか。

電話局の電話番号案内係では、休日夜間当番医や担当の公共機関の電話番号を案内しています。



ふるさと めぐり

淡島神社

北浦の静かな入江に面した大字新宮に淡島神社があります。

淡島神社は、紀伊国名草郡加田淡島神社から神霊を分祀されたもので、正保元年(一六四四)以前の創建と伝えられています。

淡島神社は、平塚治郎兵衛氏のご先祖が、夢のお告げにより、少彦名命を氏神として迎えたもので、明治十四年四月には、平塚氏の願いによりこれが新宮村の村社に定められました。

例大祭は毎年一月十三日で裁縫、夫婦和合、安産の守護神として、特に婦人の参拝者でにぎわいをみせます。

麻の広場

チャイム塔の標語 入賞作決まる

麻生ライオンズクラブが創立五周年を記念して昨年建設したチャイム塔に掲示する標語を、今年も募集していただき、このほど審査が行われ入賞作品が決まりました。

次の最優秀賞三点がチャイム塔の看板に掲示されます。

- 非行の芽つんで 荒張 堯
- 明るい町の鐘 井口 ナツ
- 泉愛の鐘 高木 富男

交通遺児等 貸付の案内

自動車事故による被害者で生活にお困りの遺児等に対して次のような生活資金の貸付けを行っています。

この交通遺児等貸付けは、自動車事故により保護者が亡くなつた児童、自動車事故により保護者が重度後遺障害者となつた児童がすこやか

に成育されるために必要な資金をお貸しする制度です。

①貸付けを利用できる方

自動車事故が原因で死亡した方または重度の後遺障害が残つた方の子弟で、義務教育終了前の児童。

②貸付けの額

貸付金額は、はじめに一時金として十一万円、貸付期間中毎月一万一千円、小学校および中学校へ入学の際入学支度金として二万九千円。

貸付期間……貸付けが決定した月から中学校を卒業する月まで

ヨット教室を開催

町体育協会主催による第一回ヨット教室が左記により開催されます。みなさんの参加をお待ちしています。

ヨットに乗ることを通して若人の忍耐力、冒険心、思いやりの心を育てると共にたくましい体力をつけヨットに対する理解を深めてもらおうと開催するもので、麻生町ヨットクラブ員が指導にあたります。

〇日時 八月二日(土)、三日(日)

〇会場 天王崎

〇対象 中学生以上(約二十名)

〇申込み 七月二十日までに麻生町公民館へお申込みください。

問い合わせは、会長石神 博(電話二〇八二九)、事務

七月の心配ごと相談

日時 三・十・十七・二十四三十一日(毎週木曜)

場所 麻生町公民館

相談についての秘密は一切守ります。お気軽にご利用ください。

休日診療担当医

七月の休日診療の担当医療機関は次のとおりです。

六日 福井診療所

十三日 小沼診療所

二十日 初持外科医院

二十七日 積善堂医院

なお、診療時間は午前九時から午後四時までです。

俳句

畳踏む素足うれしき新茶かな
卯の花腐し花の名札の流れ文字
ふるさとの香のなつかしき新茶かな

短歌

入学の日を待ちきれずランドセル
背負いて座敷を孫は往き来す
憂きことを独りこころに持つゆゑに
ひねもす遠き野田の代播く
身動きの叶ぬほどに豚糞みて
トラクがゆく菜の花の道

俚謡

あやめ苗売る菫簪
えくぼ可愛や潮来笠
匂うばかりの薄紫で
松にからまる山の藤
緑あふれる若葉の中に
峰を呼んでる藤の花

戸籍の窓口

おめでとございます

出生者	世帯主	住 所	死亡者	世帯主	住 所
富永 明香	浩 一	麻 生	根 本	克久	85 雄 助
伯耆田 修	聖	山 野	山 野	みよ	73 博 安
羽生 綾子	勝 義	山 野	山 野	正博	66 和 行
永作雅美	広 矢	山 野	山 野	輝矩	75 栄
永沢 裕寿	寅 夫	山 野	山 野	秀一	1 博 史
小貫 裕子	行 雄	山 野	山 野	谷口辰五郎	73 夫 史
宮内 周男	周 蔵	山 野	山 野	磯山初太郎	71 夫 史
箕輪 誠	誠 一	山 野	山 野	浜田 直一	48 淑 子
根本恵美子	一 夫	山 野	山 野	千ヶ崎かね	72 光 一
菅谷 留美	恒 雄	山 野	山 野	前川たまき	72 忠 直
高野 一貴	喜 雄	山 野	山 野	大川平右衛門	81 彰
鈴木久美子	利 夫	山 野	山 野		
茂木 末江	宗五郎	山 野	山 野		

ゴミは 必ずゴミ処理場へ

みんなのモラルで
美しい郷土を保全しよう

最近、ゴミの不法投棄が目についています。ゴミは不法に投棄しないで、必ずゴミ処理場へ出すようにしましょう。ゴミの不法投棄は、病原菌のもととなるばかりでなく、